



VOL.153



Hokusei Gakuen University

北星学園大学

北星学園大学短期大学部

発行日

2023年8月10日

発行者

北星学園大学後援会事務局
〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号
電話 (011) 891-2731
印刷 山藤三陽印刷株式会社



2023年度後援会総会・就職講演会開催報告

5月27日（土）、北星学園大学校舎内にて後援会総会を開催いたしました。当日は天候にも恵まれ、64組84名の方にご出席いただきました。

総会では、深澤秀則後援会会長と大坊郁夫学長からの挨拶のあと、2022年度事業報告、2022年度決算および会計監査報告、2023年度事業計画、2023年度予算、役員改選等についての審議をし、すべて提案どおり承認されました。2022年度事業報告・決算および2023年度事業計画・予算、役員改選につきましては、本号1、2ページに詳細を記載しておりますのでご覧ください。

続いて、学長、柳町文学部長、林経済学部教授（経済学部長代読）、西田社会福祉学部長、藤原短期大学部長、長屋学生部長より学事報告等があり、内山キャリアデザインセンター長からは就職活動に関してお話がありました。総会終了後には「就職環境の変化と支援についてーイマドキの就職活動ー」と題し、最新の就職事情や本学の就職支援体制、ご家庭での支援方法について小塚就職支援課長が講演いたしました。

就職講演会終了後は、大学構内のチャペル、図書館、センター棟、体育館、大学会館を開放し、ご父母の皆様自由に見学していただきました。

この後援会総会は毎年5月末の土曜日に本学にて開催しております。大学教職員とご父母の皆様が一堂に会する機会はなかなかありませんので、ぜひ来年もお越しください。お待ちしております。



50周年記念ホールでの総会の様子



キャンパス見学の様子（センター棟国際ラウンジ）

2023年度第1回札幌地区父母懇談会開催報告



個別面談の様子



就職相談の受付（就職支援課）

7月1日（土）、北星学園大学校舎内にて第1回札幌地区父母懇談会を開催いたしました。当日は、75組96名の方にご出席いただきました。

学部ごとに受付を行った後、学科教員との個別面談を行いました。一組約15分程度の面談でしたが、大学側で用意した個人成績票などに基づき、お子様の修学状況等を詳しくお伝えしました。大学でのお子様の様子を知ることができ、安心されたのではないかと思います。

また、個別面談と並行してお子様の就職活動についての相談を就職支援課にて行いました。就職支援課員が父母の皆様からの就職相談に個別に対応し、各企業の資料や求人票、学生が情報収集に利用するパソコンなども見ていただきました。

さらに大学構内のチャペル、図書館、センター棟、体育館を開放し、ご父母の皆様自由に見学していただきました。

このような父母懇談会は毎年行われており、今年度予定されている父母懇談会は下記のとおりです。札幌会場の他、道内各6地区でも開催します。申込みされた方は、ご確認のうえお忘れなくご参加ください。

なお、11月4日（土）開催の第2回札幌地区父母懇談会は10月5日（木）まで申込みを受け付けております。第1回札幌地区父母懇談会同様に、学科の教員との個別面談や就職相談を予定しておりますので、ぜひお申込みください。



申込フォーム

〈これから行われる地区別父母懇談会〉

※11/4（土）札幌会場のみ申込受付中です。

8月26日（土）	北見会場	ホテル黒部（北見市北7条西1丁目）
8月27日（日）	旭川会場	アートホテル旭川（旭川市7条通6丁目）
9月2日（土）	帯広会場	ホテルグランテラス帯広（帯広市西1条南11-2）
9月3日（日）	釧路会場	釧路プリンスホテル（釧路市幸町7丁目1番地）
9月9日（土）	函館会場	プレミアホテル-CABIN PRESIDENT- 函館（函館市若松町14-10）
9月10日（日）	苫小牧会場	グランドホテルニュー王子（苫小牧市表町4丁目3-1）
11月4日（土）	札幌会場	北星学園大学 校舎

2023年度 北星学園大学後援会 役員名簿（敬称略）

会 長	鶴羽 雅世	堀 由貴	※ 能戸 優子
深澤 秀則	塩田 綾子	穴戸華世子	※ 柏山智香子
副 会 長	倉西 博一	松川 俊浩	※ 五十嵐光江
佐藤 順子	鈴木 善則	佐々木真由子	※ 千野 真生
上端 邦夫	岩崎 育子	荒川 俊昭	※ 飯田 智美
中村千津子	信太 千雪	近藤佳寿美	※ 相原絵里花
監 事	岩本 育子	好井 裕美	※ 鷺澤亜希子
※ 高橋 章	榎見 浩一	齋藤千賀子	※ 丹羽真理子
三浦 麻衣	加藤 紀枝	原 裕美	同窓生理事
在学生父母理事	福本 志麻	吉田 佳子	中村 一寛
目黒 全章	久保 静恵	※ 高橋有希恵	清水 一江
橋本 佳代	浅野 由香		
鹿野 美子	宮武 清美		

※2023年度新任父母役員

2022年度 北星学園大学後援会 事業報告 2023年3月31日現在

1. 会議の開催状況

- (1) 2022年6月 第1回役員会
(コロナ禍のため対面開催中止、書面決議)
- (2) 2022年7月2日 (土)
総会・第1回札幌地区父母懇談会
(於：北星学園大学) 132組 186名出席
懇親会 (コロナ禍のため開催中止)
- (3) 2023年1月 第2回役員会
(コロナ禍のため開催中止)

2. 予算執行状況

- (1) 教育・研究条件整備補助事業 (8,600,000円)
- ① 後援会文庫 後援会寄贈図書 3,000,000円
- ② 事務用機器補助 1,800,000円
- ③ 教育用機器補助 3,800,000円

- (2) 教育・研究活動補助事業 (1,993,680円)

- ① 学術出版補助
『マルクス経済学の論点一岐路に立つ世界を読むために』(勝村 務先生) 1,000,000円
『社会体制と社会権ーロシアの体制転換と住宅・土地・社会保障』(篠田 優先生) 993,680円

- (3) 学術講演会・学会補助事業 (557,849円)

- ① 全国学会 (含む北海道大会) の学内開催補助
社会福祉学部 松岡 是伸 准教授
「北海道地域福祉学会」 200,000円
社会福祉学部 中村 和彦 教授
「日本精神保健福祉学会」 200,000円
- ② 北星学園大学英語教員研究協議会 (卒業生の中学・高校教員と本学教員) の活動補助 40,000円
- ③ 北星教職ネットワーク (卒業生の特別支援学校等の現役教員のネットワーク) 補助 99,800円
- ④ 心コミ学科主催：北星・心コミラウンドテーブルに対する補助：開催中止 0円
- ⑤ 福祉心理学科主催：北星心理学フォーラムに対する補助：懇親会を開催しなかったため支出減 18,049円

- (4) 地区別父母懇談会事業 (6,030,749円)

地区別父母懇談会冊子を全会員分作成し送付

- (5) 学生各種活動補助事業 (32,634,272円)

- ① 課外活動補助 (8,317,062円)
・課外活動備品補助 (バレーボール、サッカー、バドミントン、水泳、卓球、柔道、剣道、空手、少林寺拳法、柔道、硬式野球部) 1,499,702円
- ・目的ホール暗幕、アルミベンチ 他) 1,893,100円
- ・大学祭援助金およびテント、ブース代 2,419,260円
- ・全国大会出場補助 (ハンドボール部、準硬式野球部、競技ダンス部、剣道部、少林寺拳法部、弓道部、硬式蹴球部)

- ・サークル活動活性化補助 (前年度使用分の学外施設利用料) * 演劇同好会特別援助金含む 2,225,000円
- ・課外活動広告補助 (硬式野球部) 30,000円
- ② 就職活動補助 (7,584,800円)
・コンピテンシー診断年間運用費補助 2,750,000円
- ・キャリア・デザイン・プログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託、就職システム費他 4,550,000円
- ・SPI試験受検料補助 284,800円
- ③ 国際交流活動補助
・マラナタ留学生奨学金、派遣留学生奨学金、受入留学生奨学金、オンライン日本語、インターナショナルキャンプ、EASCOM 7,000,000円
- ④ 奨学事業補助
・成績優秀者学業奨励金補助 3,970,000円
- ⑤ 北星オープンユニバーシティ受講料補助
・受講料の2割補助 5,662,410円
- ⑥ ボランティア活動：残額があるため補助なし
- ・学生ボランティア (震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等) 0円
- ⑦ 「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助 100,000円

- (6) 広報活動事業 (2,719,982円)

- ① 後援会だより発行
(年4回 6/1発行、8/10発行、12/1発行、3/15発行) 2,719,982円

- (7) その他の事業 (18,052,586円)

- ① 事務運営費 ※ コロナ禍のため第1回役員会書面決議、第2回役員会・懇親会開催中止 499,580円
- ② 事業基金への繰入 5,000,000円
- ③ 大学行事助成費
・新入生への記念品 (ジェットストリームペン、USB、クリアブック) 2,414,555円
- ・卒業生への援助 ※ コロナ禍のため卒業記念祝賀会開催中止、図書カード贈呈 5,122,128円
- ・卒業生への援助 (卒業証書用ホルダー、卒業記念PHOTOBOOK) 4,547,840円
- ・大学主催の文化事業援助 ※ 5.9.12月のコンサート補助 468,483円

3. 入会状況

- 3,906名
- ・在学生父母 3,900名
(会費納入済から兄弟減免返戻者と三役・同窓生理事を除いた数)
- ・同窓生 6名 (三役・同窓生理事)

開催地	日 程	会 場	派遣教職員 人数	出席組数											出席人数 合計	
				英文	心口	経済	経情	経法	福祉	福祉	福祉	短英	短生	合計		
札幌	7/2(土)	北 星 学 園 大 学	40	17	20	18	9	15	22	8	11	7	5	132	172	
旭 川	8/27(土)	ア ー ト ホ テ ル 旭 川	8	3	5	1	2	3	2	0	2	1	0	19	27	
北 見	8/28(日)	ホ テ ル 黒 部	6	1	2	1	1	4	0	4	1	0	0	14	20	
釧 路	9/3(土)	釧 路 プ リ ン ス ホ テ ル	4	4	0	1	0	0	1	1	0	0	0	7	11	
帯 広	9/4(日)	ホ テ ル グ ラ ン テ ラ ス 帯 広	10	4	3	3	2	2	1	0	2	3	1	21	31	
函 館	9/11(日)	函 館 国 際 ホ テ ル	6	3	1	0	0	3	2	3	1	0	0	13	19	
苫小牧	9/11(日)	グ ラ ン ド ホ テ ル ニ ュ ー プ リ ン ス	7	1	3	2	0	1	3	1	1	2	2	16	23	
札幌	11/5(土)	北 星 学 園 大 学	35	11	8	5	5	11	7	7	4	4	4	66	101	
合 計				116	44	42	31	19	39	38	24	22	17	12	288	404

2023年度 北星学園大学後援会 事業計画

1. 2023年度 会員数見込 (5/10現在)

在学生父母 3,787名 (休学者除く 兄弟姉妹減免は未反映)
同窓生 6名
3,793名

2. 事業計画

- (1) 教育・研究条件整備補助事業 (会則第4条第1号)

- ① 図書の充実のため「後援会文庫」
- ② 教育用・事務用機器充実のための機器購入費

- (2) 教育・研究活動補助事業 (会則第4条第2号)

- ① 教員の学術出版に対する補助

- (3) 学術講演会・学会補助事業 (会則第4条第3号)

- ① 全国学会 (含む北海道大会) の学内開催補助
- ② 北星学園大学英語教員研究協議会 (卒業生の中学・高校教員と本学教員) の活動補助
- ③ 心コミ学科主催：北星・心コミラウンドテーブルに対する補助
- ④ 心理学科主催：北星心理学フォーラムに対する補助
- ⑤ 短大部英文学科主催：キャリアパス研究会に対する補助

- (4) 地区別懇談会事業 (会則第4条第4号)

- ① 札幌地区～北星学園大学キャンパスで年2回 (7月、11月) 開催
- ② 北海道内主要都市 (北見、旭川、帯広、釧路、函館、苫小牧) での開催
- ③ 保護者のためのガイドブックを作成し、全会員に郵送する。

- (5) 学生各種活動補助事業 (会則第4条第5号)

- ① 課外活動の充実のための備品購入
- ② 大学祭に係る援助
- ③ 全国大会出場者への補助 (個人及び団体に対して旅費、交通費等の一部補助)
- ④ サークル活動活性化補助 (前年度使用分の学外施設利用料)
- ⑤ 課外活動広告補助 (大会等のプログラム広告掲出料)
- ⑥ 就職活動の充実のための補助
- ・コンピテンシー診断年間運用費補助
- ・キャリア・デザイン・プログラム講座講師料
- ・集団面接・グループディスカッション講座運営費
- ・学内企業説明会業務委託費

- ・就職システム費
- ・SPI試験受検料補助
- ⑦ 国際交流活動補助
- ・マラナタ留学生奨学金
- ・派遣留学生奨学金
- ・受入留学生奨学金
- ・インターナショナルキャンプ
- ・EASCOM
- ⑧ 奨学事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)
- ⑨ 北星オープンユニバーシティ講座受講料補助 (受講料の2割)
- ⑩ 学生ボランティア (震災被災地への派遣、国際ボランティア派遣等)
- ・残額があるため計上しない

- ⑪ 「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助
- (6) 広報活動事業 (会則第4条第6号)
- ① 「後援会だより」年4回発行 (「北星学園報」を同封し、学園情報の提供を行う)
- (7) その他の事業 (会則第4条第7号)
- ① 事務運営費 (郵送料・資料印刷・振込手数料・消耗品・会員台帳作成等、役員会・総会・懇親会等)
- ② 新入生への援助 (USBメモリー・ジェットストリームペン・クリアブックの提供)
- ③ 卒業生への援助 (卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念PHOTOBOOK贈呈等)
- ・コロナ禍のため祝賀会中止となった場合は、昨年同様、卒業生に図書カードを贈呈する
- ④ 文化事業援助 (大学主催の文化講演会、各種コンサート開催等の謝礼)

- (6) 広報活動事業 (会則第4条第6号)

- ① 「後援会だより」年4回発行 (「北星学園報」を同封し、学園情報の提供を行う)

- (7) その他の事業 (会則第4条第7号)

- ① 事務運営費 (郵送料・資料印刷・振込手数料・消耗品・会員台帳作成等、役員会・総会・懇親会等)
- ② 新入生への援助 (USBメモリー・ジェットストリームペン・クリアブックの提供)
- ③ 卒業生への援助 (卒業祝賀会開催、卒業証書ホルダー、卒業記念PHOTOBOOK贈呈等)
- ・コロナ禍のため祝賀会中止となった場合は、昨年同様、卒業生に図書カードを贈呈する
- ④ 文化事業援助 (大学主催の文化講演会、各種コンサート開催等の謝礼)
- 5月、9月、12月のコンサート補助

3. 事業基金繰り入れ

- 本年度の繰り入れは予算化をせず、執行状況により、1月の役員会を経て判断する。

4. 事業基金積立金の取り崩し

- 本年度は取り崩しを行わない。

5. 新型コロナウイルス拡大による特別予算措置

- 2022年度在学していた2年次以上に対しては、本年度後援会費を一人当たり5,000円減額して徴収する。

2022年度 北星学園大学後援会決算

【収入の部】					2023年3月31日現在
科 目	2022年度予算	2022年度決算	増 減	摘 要	
会 費	63,505,000	63,890,000	385,000	父母1年次 @20,000*1,067名 (大学911、短大部156) 2年次以上 @15,000*2,839名 (大学2,667、短大部168、2021年度未納4名分) *兄弟姉妹等減免家庭返戻 (20,000*1名、15,000円*5名) *同窓生等 @10,000*6名	
受 取 利 息	400	454	54	過年度図書カード未使用分 科目振替	
雑 収 入	0	11,000	11,000		
寄 付 金	0	0	0		
前 年 度 繰 越 金	25,209,153	25,209,153	0		
計	88,714,553	89,110,607	396,054		

【支出の部】						
会則条項	科 目	2022年度 予 算	2022年度 決 算	差 異	執行率	摘 要
第 4 条 第 1 号	教育・研究条件 整 備 補 助	3,000,000	3,000,000	0	100.0%	後援会文庫
	(小計)	1,800,000	1,800,000	0	100.0%	事務用機器補助
	(小計)	3,800,000	3,800,000	0	100.0%	教育用機器補助
//第2号	教育・研究活動補助	8,600,000	8,600,000	0	100.0%	
//第3号	学 術 講 演 会 ・ 学 会 補 助	3,000,000	1,993,680	1,006,320	66.5%	学術出版補助 (2件) *申請3件のうち1件取りやめ
	(小計)	400,000	400,000	0	100.0%	全国学会学内開催補助 (2件)
	(小計)	50,000	40,000	10,000	80.0%	北星学園大学英語教員研究奨励金
	(小計)	200,000	99,800	100,200	49.9%	北星教職ネットワーク補助
	(小計)	170,000	0	170,000	0.0%	心コミ学科主催 (心コミラウンドテーブル補助) *未開催のため支出無し
	(小計)	130,000	18,049	111,951	13.9%	福祉心理学科主催 (北星学園大学心理学フォーラム補助) *懇親会未開催のため支出減
//第4号	地区別父母懇談会費	8,000,000	6,030,749	1,969,251	75.4%	後援会地区別父母懇談会費 (札幌、旭川、北見、帯広、釧路、函館、苫小牧) 感染予防対策を徹底し対面開催 冊子資料を全会員に郵送
	(小計)	2,000,000	1,893,100	106,900	94.7%	課外活動補助 (備品購入)
	(小計)	300,000	300,000	0	100.0%	課外活動補助 (大学祭 援助)
	(小計)	2,200,000	2,119,260	80,740	96.3%	課外活動補助 (大学祭 テント・ブース等)
	(小計)	2,300,000	1,749,702	550,298	76.1%	課外活動補助 (全国大会 (団体・個人) 出場)
	(小計)	3,400,000	2,225,000	1,175,000	65.4%	課外活動補助 (学外施設利用料補助) 前年度活動分補助 *演習同好会への特別援助金含む
	(小計)	150,000	30,000	120,000	20.0%	課外活動補助 (大会プログラム広告掲出料)
	(小計)	2,750,000	2,750,000	0	100.0%	就職活動補助 (コンピテンシー診断年間運用費)
	(小計)	4,550,000	4,550,000	0	100.0%	就職活動補助 (キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託費、就職システム費)
	(小計)	480,000	284,800	195,200	59.3%	就職活動補助 (SPI試験受検料：大学2年)
//第5号	学生各種活動補助	7,000,000	7,000,000	0	100.0%	国際交流活動補助 (マラナタ 派遣・受入留学生奨学金、オンライン日本語、インターナショナルキャンプ、EASCOM)
	(小計)	3,970,000	3,970,000	0	100.0%	奨学全事業補助 (成績優秀者学業奨励金補助)
	(小計)	6,700,000	5,662,410	1,037,590	84.5%	北星オープンユニバーシティ講座受講料補助
	(小計)	0	0	0	0.0%	ボランティア活動 (被災地派遣、国際ボランティア) *残額があるため計上しない
	(小計)	100,000	100,000	0	100.0%	「学び」のための学生プロジェクト助成制度支援補助
	(小計)	35,900,000	32,634,272	3,265,728	90.9%	後援会だより発行費 (年4回発行)
	(小計)	3,200,000	2,719,982	480,018	85.0%	郵送料・資料印刷・振込手数料・消耗品・会員台帳・活動報告書作成費 (10年に1回作成 2016作成) 他
	(小計)	600,000	385,089	214,911	64.2%	役員会・総会・懇親会等 *コロナ禍のため第1回役員会書面決議、第2回役員会中止、懇親会中止
	(小計)	500,000	114,491	385,509	22.9%	役員会・総会・懇親会等 *コロナ禍のため第1回役員会書面決議、第2回役員会中止、懇親会中止
	(小計)	1,100,000	499,580	600,420	45.4%	新入生への援助 (ジェットストリームペン、USB、クリアブック)
//第7号	後援会事業基金	5,000,000	5,000,000	0	100.0%	卒業生への援助 (3月卒業記念祝賀会がコロナ禍のため中止) *図書カードを贈呈 (@5,000*994=4,970,000)、封入袋 (1,6028)、封入手数料 (1,100)
	(小計)	2,414,555	2,414,555	0	100.0%	卒業生への援助 (前期未卒業記念祝賀会がコロナ禍のため中止) *図書カードを贈呈 (@5,000*27=135,000)
	(小計)	8,000,000	4,987,128	3,012,872	62.3%	卒業生への援助 (卒業記念PHOTOBOOK・写真データ)
	(小計)	200,000	135,000	65,000	67.5%	卒業生への援助 (卒業証書ホルダー)
	(小計)	4,300,000	3,766,840	533,160	87.6%	文化事業援助 (チャペルコンサート：5.9.12月開催)
	(小計)	950,000	781,000	169,000	82.2%	文化事業援助 (チャペルコンサート：5.9.12月開催)
//第8号	予備費	16,864,555	12,553,006	4,311,549	74.4%	
	(小計)	6,099,998	0	6,099,998	0.0%	
	(小計)	88,714,553	89,110,607	▲396,054		内訳 (現金148,060 預金18,058,429 図書カード315,000)

【後援会事業基金積立会計】					
事業基金	予 算 額		決算予定額		摘 要
	2021年度末残高	2022年度繰入額	2022年度取崩額	2022年度末残高	
受取利息	5,000,000	0	5,000,000	0	
計	47,117,536	5,000,000	0	52,118,337	

2023年度 北星学園大学後援会予算

【収入の部】					2023年5月10日現在
科 目	2022年度予算	2022年度決算	2023年度予算	決算対比	摘 要
会 費	63,505,000	63,890,000	61,680,000	▲2,210,000	父母1年次 @20,000*963名 [大学843 (休学1除く)、短大部1201、2年次以上 @15,000*2,824名 大学2,659 (休学119除く)、短大部165 (休学9除く)] *5/10在籍数 *兄弟姉妹等減免カウント未 *同窓生等 @10,000*6名
受 取 利 息	400	454	400	▲54	
雑 収 入	0	11,000	0	▲11,000	
寄 付 金	0	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	25,209,153	25,209,153	18,521,489	▲6,687,664	18,521,489
計	88,714,553	89,110,607	80,201,889	▲8,908,718	内訳 (現金148,060、預金18,058,429、図書カード315,000)

【支出の部】							
会則条項	科 目	2022年度 予算	2022年度 決算	2023年度 予算	決算対比	摘 要	
第 4 条 第 1 号	教育・研究条件 整備 補助	3,000,000	3,000,000	2,000,000	▲1,000,000	後援会文庫 減額	
	(小計)	5,600,000	5,600,000	4,000,000	▲1,600,000	教育用・事務用機器補助 事務用機器補助と統合し、総額を減額	
	※第2号	教育・研究活動補助	8,600,000	8,600,000	6,000,000	▲2,600,000	
※第3号	学 術 講 演 会 ・ 学 会 補 助	400,000	400,000	400,000	6,320	学術出版補助（申請2件）	
		50,000	40,000	50,000	10,000	全国学会学内附帯補助（申請2件）	
		170,000	99,800	0	▲99,800	北星学園大学英英語教員研究会補助	
		200,000	0	200,000	200,000	北星教職ネットワーク補助 ※申請なし	
		130,000	18,049	120,000	101,951	心コミ学科主催（心コミラウンドテーブル補助） ※在学生含む事業のため補助	
		0	0	200,000	200,000	心理学科主催（北星学園大学心理学フォーラム補助） ※在学生含む事業のため補助	
(小計)	950,000	557,849	970,000	412,151	短大英文文学科主催（キャリアパス研究会補助） ※在学生含む事業のため補助 ※新規		
※第4号	地区別父兄懇談会費	8,000,000	6,030,749	8,000,000	1,969,251	後援会地区別父兄懇談会費（札幌2回、旭川、北見、帯広、釧路、 函館、苫小牧） 保護者のためのガイドブック（冊子）を全会員に郵送する。	
※第5号	学 生 各 種 活 動 補 助	2,000,000	1,893,100	2,000,000	106,900	課外活動補助（備品購入）	
		300,000	300,000	300,000	0	課外活動補助（大学祭 援助）	
		2,200,000	2,119,260	2,200,000	80,740	課外活動補助（大学祭 テント・ブース等）	
		2,300,000	1,749,702	2,300,000	550,298	課外活動補助（全国大会（団体・個人）出場）	
		3,400,000	2,225,000	3,400,000	1,175,000	課外活動補助（学外施設利用材料補助） 前年度活動分補助	
		150,000	30,000	150,000	120,000	課外活動補助（大会プログラム広告掲載利用）	
		2,750,000	2,750,000	2,750,000	0	就職活動補助（コンビデンシー診断年間運用費）	
		4,550,000	4,550,000	4,251,200	▲298,800	就職活動補助（キャリアデザインプログラム講座講師料、集団面接・グループディスカッション講座運営費、学内企業説明会業務委託費、就職システム費）	
		480,000	284,800	480,000	195,200	就職活動補助（SPI試験受験料：大学2年）	
		7,000,000	7,000,000	7,000,000	0	国際交流活動補助（マサチューセッツ学生奨学金、派遣・受入留学生奨学金、イニシアチブ・チャリティキャップ、EASCOM）	
(小計)	3,970,000	3,970,000	3,970,000	0	奨学金事業補助（奨励金等）		
	6,700,000	5,662,410	5,700,000	37,590	北星オーパノユニバーシティ講座受講料補助		
	0	0	0	0	ボランティア活動（被災地派遣、国際ボランティア）		
	100,000	100,000	300,000	200,000	「学び」のための学生助成制度補助		
	35,900,000	32,634,272	34,801,200	2,166,928			
	3,200,000	2,719,982	3,200,000	480,018	後援会だより発行費（年4回発行）		
事 務 運 営 費	600,000	385,089	600,000	214,911	事務運営費【郵送料・資料印刷・振込手数料・消耗品・会員台帳・活動報告書作成費（10年に1回作成 2016作成）その他】		
	500,000	114,491	900,000	785,509	役員会・総会等 ※役員会2回を再開する。		
	1,100,000	499,580	1,500,000	1,000,420			
	2,414,555	2,414,555	3,217,203	802,648	新入生への援助（ジェットストリームペン、USB、クリアブック）		
※第7号	大 学 行 事 助 成 費	8,000,000	4,987,128	8,000,000	3,012,872	卒業生への援助（3月卒業記念祝賀会開催） 開催中止となった場合、卒業生に図書カードを贈呈する。 （@5,000※1,100※5,500,000）	
		200,000	135,000	200,000	65,000	卒業生への援助（前期末卒業記念祝賀会開催） 開催中止となった場合、卒業生に図書カードを贈呈する。 （@5,000※30※150,000）	
		4,300,000	3,766,840	4,300,000	533,160	卒業生への援助（卒業記念PHOTOBOOK・写真データ）	
		950,000	781,000	950,000	169,000	卒業生への援助（卒業証書ホルダー）	
		1,000,000	468,483	1,000,000	531,517	文化事業援助（チャペルコンサート：5.9.12開催予定）	
(小計)	16,864,555	12,553,006	17,667,203	5,114,197			
後援会事業基金		5,000,000	5,000,000	▲5,000,000	事業基金繰入金は、執行状況をみて判断する。		
予備費		6,099,998	0	6,063,486	6,063,486		7.6%
次年度繰越金			18,521,489		▲18,521,489		
計		88,714,553	89,110,607	80,201,889	▲8,908,718		

学術出版の紹介

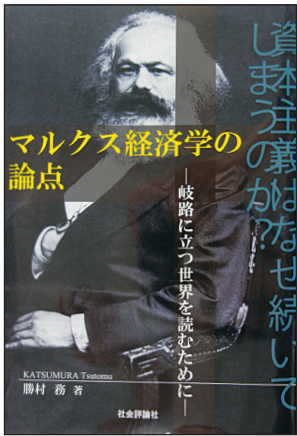
『マルクス経済学の論点 —岐路に立つ世界を読むために—』

経済学部 教授 勝村 務

この本のカバーには、「資本主義はなぜ続いてしまうのか?」という問いが印象的にあしらわれています。マルクス経済学は、資本主義の特殊歴史性を強く意識する経済学ですが、その中心的課題を煎じ詰めるとこの問いになると、わたしは考えています。資本主義の強靱さと脆弱性の両面を、この問いを補助線とすることにより、解き明かしていくことができそうです。

本書は、貨幣・信用、資本循環、労働市場、市場価値、地代、そして、株式会社・NPOなどの諸概念についての理論研究と、少子化、アフリカ経済、文化経済学といった課題・領域に射程を広げた応用的性格の論考とを収めるほか、物神性について扱ったエッセイ「カール・マルクスとキリスト教」なども採録し、「資本主義はなぜ続いてしまうのか?」という問いを通して、岐路に立つ世界を読むためのマルクス経済学ならではの諸論点を提起しています。扱っているテーマが多彩なので、現代マルクス経済学入門として多様な関心から読みたければ、と期待しているところです。

後援会より助成を賜りましたおかげをもちまして、本書を刊行に漕ぎ着けることができ、また、出版社にも読者を得やすい価格を設定いただくことができました。厚く感謝申し上げます。

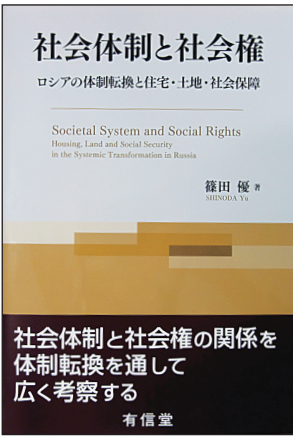


『社会体制と社会権 —ロシアの体制転換と住宅・土地・社会保障—』

経済学部 教授 篠田 優

私は、社会主義ソ連の住宅法研究から研究を始めました。なぜでしょうか?今の若い人にはピンとこないかもしれませんが、かつて社会主義は資本主義を克服する理論・体制として世界に大きな影響力をもっていました。私はそうした社会主義に関心を持ち、ほんとうに資本主義を克服するポテンシャルをもっているのか人々の生活領域の場にアプローチすることで考えてみたいと思ったのです。そうして、人々の生活を支える権利としての社会権のあり方に関心が広がり、そうした関心に沿ってこれまでの研究をまとめてみたのが本書です。本書の要諦を手短かにいえば、①社会権とは「人間の名に値する生活を保障される権利」であるとともに、資本主義体制・社会主義体制にかかわらず要請される権利で、②社会主義から資本主義への体制転換を遂げたロシアについて、③社会権の具体的展開領域である住宅、土地、社会保障について制度と体制転換の相の分析を行ったうえで、④社会体制と社会権の関係についての一般理論的考察を試みた書、ということになります。

さて、こうした本書ですが、本学後援会の学術出版補助がなければその出版は到底あり得ませんでした。後援会には深甚なる感謝を申し上げます。



チャペルコンサートのお知らせ

TENGOコンサート

バイオリニスト天野紀子さんとアコーディオニスト後藤ミホコさんがユニットを再々結成し、魅力を増してチャペルに帰ってきます。どうぞ情熱溢れる演奏をお楽しみください。

日時：2023年9月30日(土)午後2時から
会場：本学チャペル

演奏予定曲目

黒い瞳 ひまわり
映画音楽メドレー
ロシアンメロディー
ほか



クリスマスコンサート

～チャペルに響くフルート・チェロ・ピアノの調べ～

日時：2023年12月9日(土)午後2時から
会場：本学チャペル

演奏予定曲目

クーラウ：協奏的三重奏曲/バッハ：「管弦楽組曲第2番」より
ベートーヴェン：「月光」より/ラフマニノフ：ヴォカリーズ
サンサーンス：白鳥



大平 由美子 (ピアノ) 石川 祐支 (チェロ) 類家 千裕 (フルート)

申込方法について

【申込期間】

TENGOコンサート 9月14日(木)～9月28日(木)
クリスマスコンサート 11月27日(月)～12月7日(木)

お申込みは北星学園大学ホームページの「申込みフォーム」からお願いいたします。定員になり次第締め切らせていただきます。事前の整理券等は発行しませんので、当日直接会場へお越しください。中止する場合は、本学ホームページでお知らせいたします。

問合せ先

北星学園大学同窓会事務局
メール：dousoukai@hokusei.ac.jp

お願い

未就学児の入場はご遠慮ください。
公共の交通機関でお越しください。



申込フォーム
QRコード

2023年度 成績優秀者学業奨励生 (学籍番号順)

英 文 学 科			福祉計画学科		
4年次	3年次	2年次	4年次	3年次	2年次
2001128	2101057	2201041	2005055	2105044	2205090
2001036	2101078	2201106	2005018	2105046	2205002
2001077	2101058	2201029	2005030	2105038	2205071
2001067	2101018	2201040	2005028	2105035	2205022
2001086	2101021	2201077	2005061	2105013	2205041

心理・応用コミュニケーション学科			福祉臨床学科		
4年次	3年次	2年次	4年次	3年次	2年次
2008053	2108085	2208029	2006042	2106020	2206012
2008017	2108015	2208098	2006020	2106029	2206016
2008071	2108021	2208026	2006005	2106017	2206009
2008075	2108027	2208002	2006027	2106063	2206044
2008087	2108034	2208083	2006059	2106003	2206065

経 済 学 科			心理学科		
4年次	3年次	2年次	4年次	3年次	2年次
2003153	2103055	2203143	2007047	2107044	2207023
2003045	2103060	2203161	2007005	2107045	2207040
2003140	2103113	2203087	2007004	2107060	2207050
2003154	2103081	2203008	2007034	2107028	2207010
2003127	2103131	2203162	2007051	2107001	2207021
2003028	2103148	2203007			
2003094	2103115	2203118			

経営情報学科			短期大学部英文学科		
4年次	3年次	2年次	2年次		
2004078	2104092	2204112	2271039	2271060	2271075
2004061	2104035	2204056	2271041	2271036	2271014
2004007	2104059	2204065			
2004060	2104003	2204101	短期大学部生活創造学科		
2004100	2104088	2204011	2年次		

経 済 法 学 科			2272065 2272014 2272072		
4年次	3年次	2年次	2272002 2272022		
2009037	2109101	2209024			
2009024	2109052	2209033			
2009068	2109050	2209022			
2009094	2109066	2209046			
2009109	2109104	2209095			

※上記の学生には成績順位により1～5万円の奨励金が
給付されます。

星学祭のお知らせ

本学にて、10月8日(日)に第62回星学祭(大学祭)を開催いたします。毎年恒例の学生による模擬店、餅まき、YOSAKOI、スペシャルゲストによるライブなど盛りだくさんの内容を予定しております。

星学祭は、一般の方もご来場いただけます。ご家族やご友人とお誘いあわせの上、ぜひお越しください。なお、詳細なスケジュールや企画内容につきましては、決まり次第、随時大学公式HPや大学祭実行委員会運営のSNS(Twitter, Instagram)にてご案内いたしますのでご確認ください。皆様のお越しを心よりお待ちしております。

体育祭を終えて

大学祭実行委員長
佐々木 稜

2023年度は、6月3日に体育祭を実施しました。昨年度は3年振りの開催となり、競技はバレーボール1種目、半日の縮小開催でした。今年度はバレーボールに加えてソフトボールの2種目を終日開催することができました。コロナ禍前に近い形で実施できたことは、今後の体育祭にも継承できる点であり、嬉しく思います。

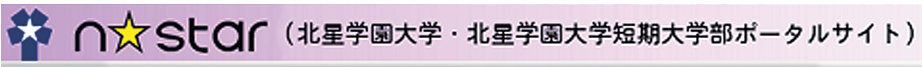
さて、今年度の体育祭スローガンは「Shine like stars in a new era」でした。全学年の実行委員が、コロナ禍前の体育祭を経験したことがない中で作り上げたことは、まさに「新時代」のはじまりと言えます。



バレーボールの試合の様子

参加するすべての学生が「新時代」を象徴する一つの星となることを願い、このスローガンをつけました。当日は残念ながら雨天となり、ソフトボールは途中で中止となりましたが、白熱した戦いを繰り広げる選手の姿には感動しました。実行委員を含め、参加した学生にとって、素晴らしい思い出となっていれば幸いです。

無事に体育祭を成功させることができたのは、ひとえに協力してくださった方たちのおかげです。心から感謝申し上げます。これからも大学祭実行委員会の活動へのご理解とご協力をお願いいたします。



学生の成績等を保証人の皆さまも閲覧できるようになりました！

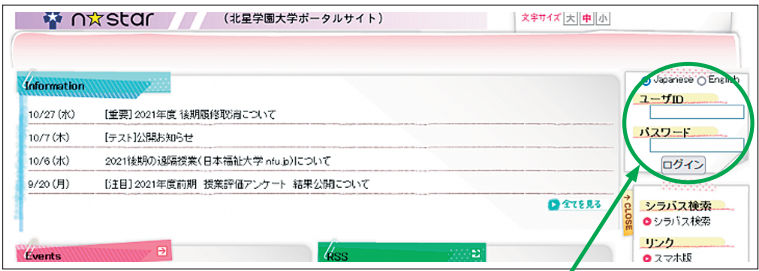
北星学園大学・北星学園大学短期大学部ポータルサイトn☆starは、在学生が大学からの様々なお知らせや休講・補講情報等の確認、履修登録・成績確認等をWeb上で行うことができるサイトです。

現在、このシステムの機能の一部を活用して、保証人の皆さまへの成績情報を提供しております。成績情報は9月と3月に郵送にてお知らせしておりますが、ポータルサイトからであれば、いつでも最新の成績情報を確認することが可能となります。2022年度から運用を開始しておりますので、2022年度以前にご入学の皆さまにはID・パスワード等はすでに送付済となっております。再発行を希望される際は、教育支援課までお申し出ください。2023年度にご入学の皆さまには、9月の成績情報郵送時にお知らせする予定です。

今後、時期未定ではありますが、各種資料や行事・イベントなどの最新情報も確認できるよう検討しております。ポータルサイトでしか確認できない大学・短期大学部からのお知らせも増えることが想定されます。メールアドレスを登録することで、最新のお知らせをメールで受け取ることも可能となります。ぜひ積極的にポータルサイトを利用してください。

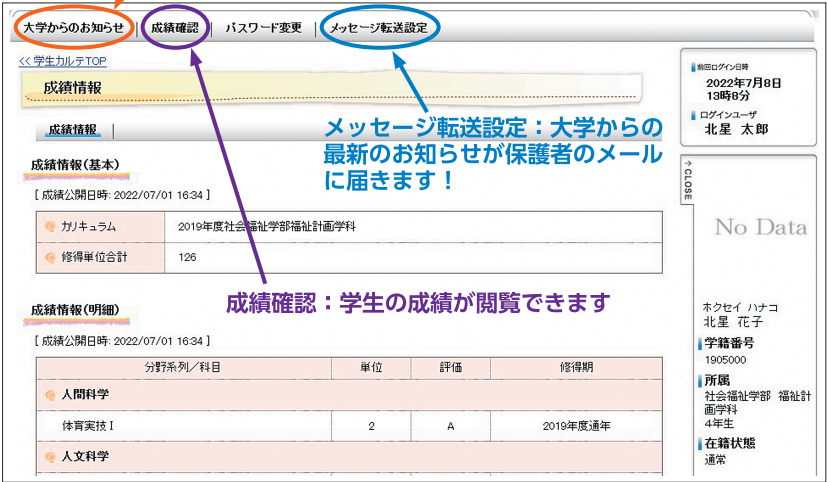


n☆star QRコード



操作マニュアルは「大学からのお知らせ」から確認できます

トップページから保護者用のユーザーIDとパスワードでログインします



第46回 北星学園大学公開講座 テーマ：データ駆動型社会における法と経済

日 程	講義題目・講師（専門分野）
第1回 9月22日(金)	デジタルプラットフォームと消費者・事業者の保護 経済学部 教授・弁護士 萩原 浩太（経済法）
第2回 9月29日(金)	AI関連企業のコーポレート・ファイナンス 経済学部 准教授 南 ホ Chol（企業金融論）
第3回 10月6日(金)	自治体情報システムの共通化と地方自治 経済学部 専任講師 竹田 恒規（行政法）
第4回 10月13日(金)	会社における保有個人情報保護のありかた 佐藤 郁美（弁護士・ニューヨーク州弁護士 のぞみ総合法律事務所） コーディネーター 萩原 浩太（経済学部 教授・弁護士）
第5回 10月20日(金)	企業の継続と企業が負う責任 矢吹 公敏（弁護士・ニューヨーク州弁護士 元東京弁護士会会長）
第6回 10月27日(金)	データ駆動型社会における法と倫理 経済学部 教授 岩本 一郎（憲法）

- 開催時間 18時20分～19時50分
- 会 場 北星学園大学内（教室は受講証にてお知らせします）
- 定 員 200名（定員に達し次第締め切ります）
- 受講対象 18歳以上で、期間中受講できる方
- 受 講 料 一般2,000円、本学在学生1,000円（6回セット）
- 申込方法 本学ホームページの「大学公開講座」申込フォームよりお申し込みください。
お申込み後に、受付完了の自動返信メールが届きます。
- 受 講 料 振込方法 必ず受講される方の名義でお振込みください。
恐れ入りますが、振込手数料はご負担願います。
▶振込先：北洋銀行 大谷地支店 普通預金 0073916
ガク）ホクセイガクエン 学校法人 北星学園
*お申込みとご入金の方々が確認できた時点で申込完了となります。忘れずに両方の手続きをお願いいたします。
- 申込締切日 2023年9月1日（金）
（受講料の振込みも同日までをお願いします）



★申込みフォームQRコード⇒

北星学園大学教育振興寄付金で芳名
募金のご協力に深く感謝申し上げます。
2023年5月1日から2023年6月30日まで
（敬称略・順不同）

桑島 直樹	河野 和枝
佐藤 基晴	杉岡 直人
柏野 貴実謙	永井 信夫
本間 明夫	山見 洋子
小堀 貴子	古川 敬康
株式会社北央商事	樋田 繁治郎
北海道地域文化学会	大坊 郁夫
大津 忠行	高橋 克依
高木 信夫	匿名希望2名
山口 博教	

あとがき
後援会事務局では今月末からスタートする地区別父母懇談会の準備を進めています。多くの父母の皆様と各会場でお会い出来ることを楽しみにしております。

西藤・石山

スミス・ミッションセンターのボランティア活動

スミス・ミッションセンター部長
ジェームズ E. アリソン

スミス・ミッションセンター（SMC）のボランティア活動の3つを紹介したいと思います。一つ目はフィリピンに住んでいる高校生であるベスさんの年間教育費をチャイルド・ファンド・ジャパンのボランティア団体を通して献げています。そのためにPole Starの学生団体、SMCのボランティア・ワーキング・グループの諸活動、クリスマス礼拝の献金等を通して募金活動を行っています。

2つ目は同じチャイルド・ファンド・ジャパン経由でウクライナ戦争で困窮している子供のための人道活動を支援しています。2022年度はウクライナの国内外に食料、医療を中心に子供の難民に物資を献げているチャイルド・ファンド・ドイツに献金を送りました。チャイルド・ファンド・ドイツは、その働きをさらに広げ、燃料やメンタル・ヘルスに対する支援も行っており、イタリアのWeWorldもその協力団体となっています。スミス・ミッションセンターでは、今年度の募金をチャイルド・ファンド・ドイツに送金することを積極的に検討しています。



3つ目として今年もタイのパタヤ（バンコク近辺）にあるバーン・ジンジャイの児童福祉施設で夏休みの約一週間学生6名、教員2名でその団体の働きを支援します。

以上の他に大谷地、日本国内、様々な地域でボランティア活動を活発に行いたいと思っています。今後ともご理解とご支援をよろしくお願い致します。